

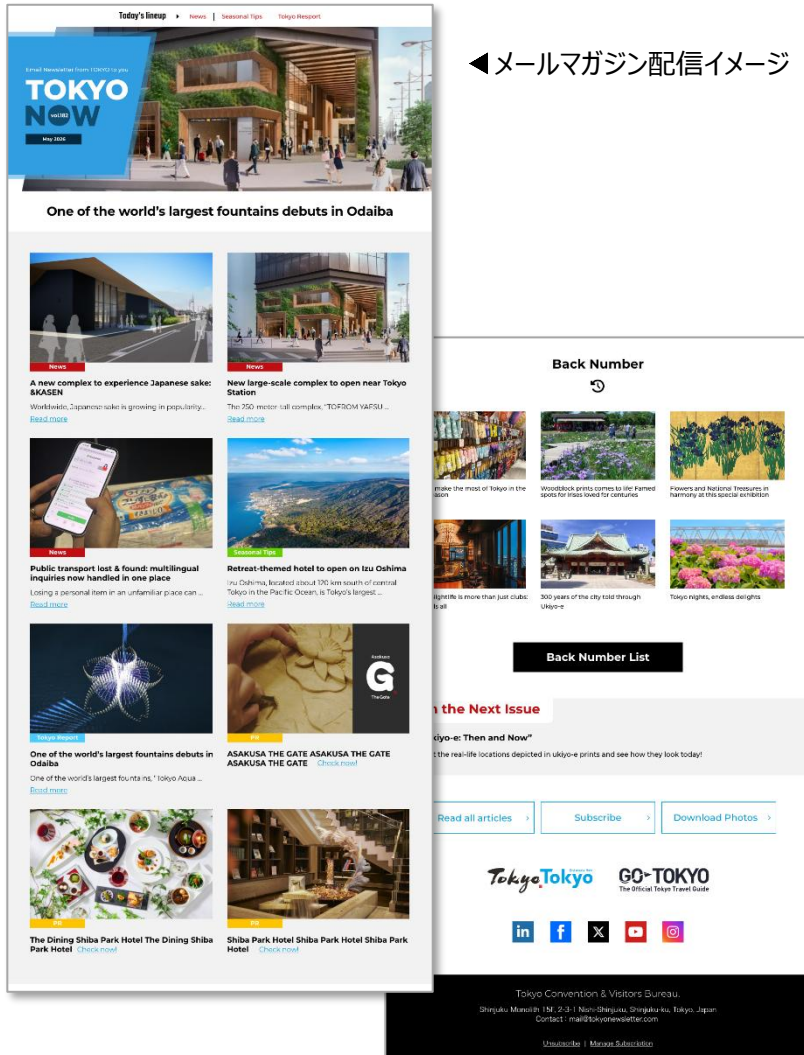
Email Newsletter from TOKYO to you
TOKYO NOW

公益財団法人東京観光財団（TCVB）
「東京観光情報メールマガジン」

広告掲載枠のご案内

公益財団法人東京観光財団（TCVB）では、海外メディアおよび現地の旅行事業者向けに、東京の観光情報を発信するメールマガジン「TOKYO NOW」を毎月発行しています。
本メールマガジン内には、観光素材などをPRできる広告掲載枠を設けており、広告出稿をご希望の事業者さまを募集しております。

◀メールマガジン配信イメージ



東京観光情報メールマガジン TOKYO NOW 媒体概要

言語：英語

形態：メールマガジン（E-mail newsletter）*PC・モバイル対応

※配信内容は、TCVB公式サイトGO TOKYOへアーカイブ格納

※Linkedin（BtoB SNS）アカウントでもコンテンツを随時配信

配信：年12回（各月下旬を予定）

転送配信数：約**21,000**件 直接配信数：約**1,100**件

開封率：37%程度、クリック率：10%程度

※一般的なメールの平均値 開封率27%程度、クリック率1.3%程度 出典：Benchmark平均メール開封率レポート

主な配信先

1. 東京観光レップ

海外に在住し、現地での東京のセールス活動を行う個人・法人等

ロンドン、ニューヨーク、シドニーなど世界15拠点、また、各拠点から転送配信を実施

2. 海外メディア *下記一例

NBC News（米）、Bloomberg（米）、Telegraph（英）、TOUR HEBDO（仏）、L'ECHO TOURISTIQUE（仏）、RAI（伊）、Die Welt（独）、National Geographic Viajes（西）、中国中央放送テレビ総局（中国）、TVBS新聞台（台湾）など

3. 旅行関連事業者 *下記一例

富裕層向け米系ツアーオペレーター（米）、Virtuoso 加盟の大手旅行会（米）

G Adventures(カナダ)、Flight Centre(豪)、Helloworld(豪)

Diamir Erlebnisreisen GmbH（独）、ハナツアー（韓）など

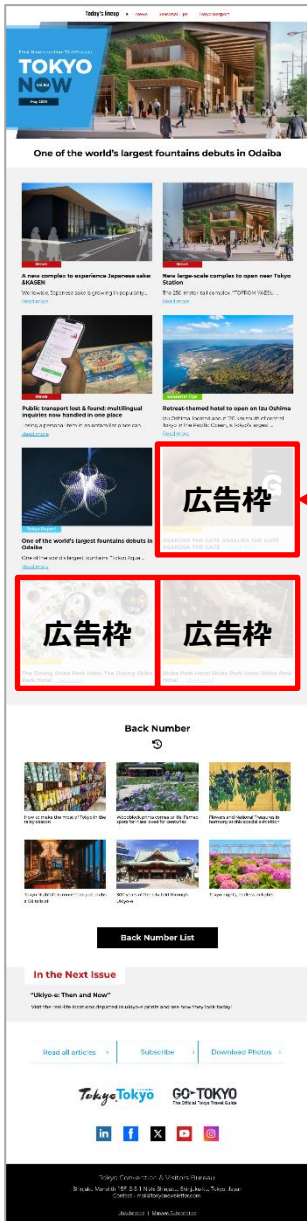
本メールマガジンを通じてPRを行いたい事業者さま向けに、広告掲載枠をご用意しております。画像や動画など、さまざまな形式でのPRが可能です。

広告枠：インフィード広告（画像+テキスト）



掲載コンテンツの一部として、同じ見目で自然に表示されるため、「広告」という抵抗感を与えることなく、情報を届けられます。

- ※GO TOKYOのアーカイブ記事に広告は掲載されません
- ※ビジュアルの下に「PR」と表記されます
- ※毎号3枠の広告枠を設けています



掲載条件

- 東京に関する情報に限ります
- 広告内容に関しましては、独自の広告基準に基づき、弊社及びメールマガジン発行元である東京観光財団より審査を行います（P5参照）
- 本事業の趣旨にそぐわないと判断される広告については、お受けできませんのでご了承ください
- 広告掲載枠には限りがございます
- 左記、赤枠で示した広告枠について、各号の記事や広告数等によって、掲載位置を調整させていただく場合もございますこと、予めご了承ください

プラン名	広告枠インフィード広告
	画像+テキスト
内容	<ul style="list-style-type: none"> • テキスト ※最大半角英数字80字（スペース込） • サイトURLリンク • 画像： W600px×H360px 500KB以下 • 対応形式： jpeg、jpg、png、bmp、gif
出稿料金	150,000円（税別）
※賛助会員向け 出稿料金	75,000円（税別）
言語	英語
お申込み締切	配信月の前月中旬
原稿提出締切	配信月の前月下旬 ※お申込みの際に詳細日時をお知らせします
備考	<ul style="list-style-type: none"> • 配信月の月初頃、初稿の確認をお願いします • ご希望がございましたら、配信の3日前ごろにテスト配信を行うことも可能です • 広告素材はいずれも英語でご用意ください • 配信後、翌々月上旬にニュースレターの「配信数」「配信エリアマップ」「開封率」「クリック数（バナー・リンク）」などを報告いたします
オプション	翻訳やテキスト作成などにつきまして、別途ご相談を承ります

公益財団法人東京観光財団が発行する「東京観光情報メールマガジン」は、高い信頼性、公共性等を維持しながら継続的に東京観光の魅力を発信することで、海外からの観光客誘致促進を図り、東京観光の振興に寄与していくことを目的としております。

つきましては、下記の広告掲載ガイドライン、確認事項を事前にお読みいただき、同意のうえ掲載申込みをいただきますよう、お願い申し上げます。ご理解、ご協力のほど何卒よろしくお願い致します。

公益財団法人東京観光財団 令和8年度（2026年度）広告掲載確認事項

広告掲載ガイドライン

1. 広告掲載対象について

観光目的地「東京」の信頼性、公共性及び魅力的なイメージの維持を図るため、以下のような掲載のご依頼については、お断りさせていただく場合があります。

- (1) 広告対象施設、サービス等が東京圏ではないまたは東京圏を含まない
- (2) 公序良俗に反する内容、サービス等
- (3) 広告内容の経営または運営母体が反社会的な組織またはその関係者である
- (4) 偏った一部の客層をターゲットとする内容
- (5) その他東京のイメージを損なう恐れのある内容

2. バナー広告デザイン、コピー等について

バナー画像制作時には、以下の内容にご留意いただき、デザインについて調整をお願いすることがございます。

- (1) 「東京観光情報メールマガジン」との親和性及び一定の訴求力確保

NG例：使用素材の画質が粗い、広告内容が全くイメージできない、全体背景と極端に相性が悪い色味など

- (2) 誇大広告等の誤解を招かない表現、デザイン

その他確認事項

広告掲載後における以下の確認事項について予めご了承ください。

- (1) 観光、旅行業界は市況や国際情勢等の外的要因による影響を受けやすいこともあり、個別の広告バナーのインプレッション数、クリック数等の担保はいたしかねます
- (2) 「東京観光情報メールマガジン」の掲載コンテンツはTCVBが公益性をベースに様々な側面から広く東京観光の魅力を発信することを目的として、企画、編集を行っております。広告掲載を理由にコンテンツ内での扱いを優遇する等の措置はございません
- (3) 広告料金を含め広告募集要項やガイドライン等は定期的に見直しを行います

広告のお問合せはこちら

株式会社ファイネックス インバウンド推進部

☎ 03-6384-1471

✉ eigyou_kikaku@finex.co.jp

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-12-5 四谷ISYビル6F

担当：原、西尾

FINEX

参考：Tokyo Now アーカイブWEBページ ※WEB上のアーカイブのため、広告は掲載されていません。
<https://www.gotokyo.org/english/agent/citypromotion/mailnewsletter/back-numbers.html>



ご要望がありましたら、過去号のテストメールを配信することも可能です。